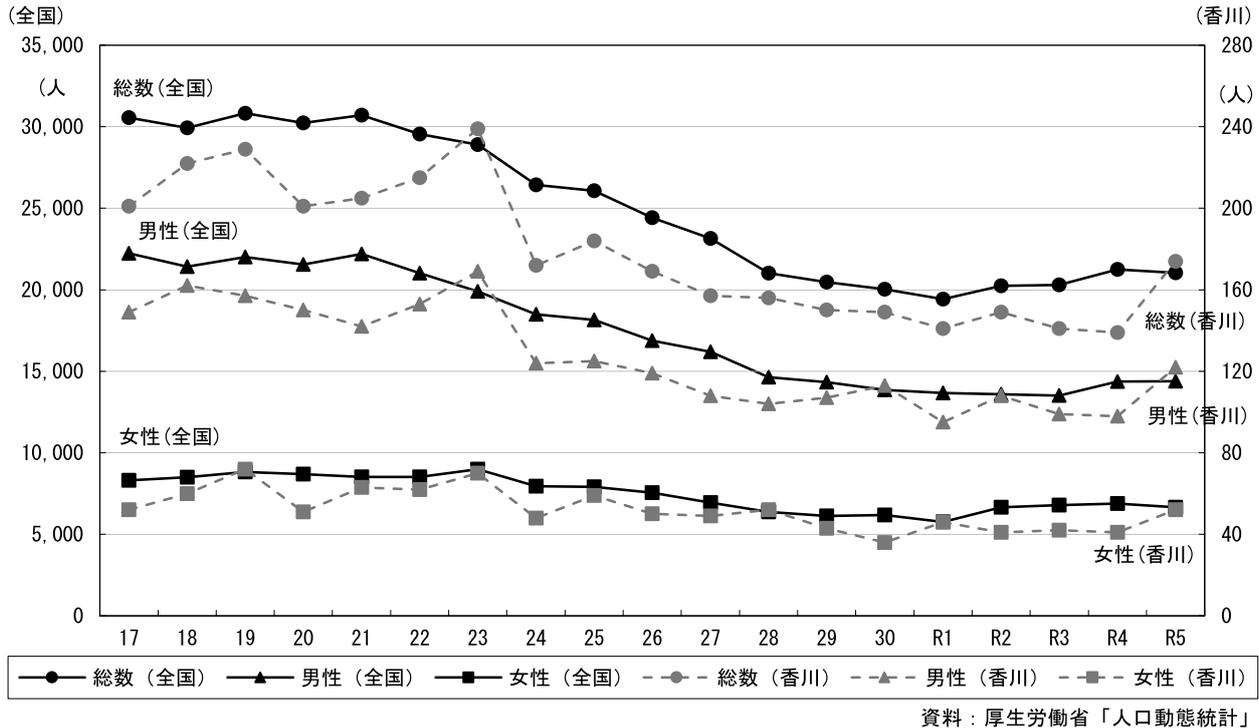


Ⅵ 香川県の自殺の現状

1 自殺者数の推移

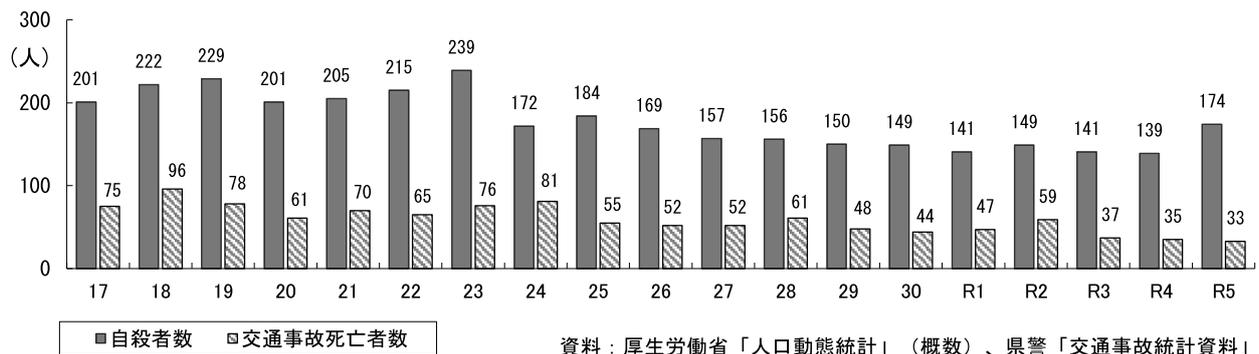
- ・全国の自殺者数は、平成22年以降3万人を下回り、減少傾向であったが、令和2年以降は増加に転じ、令和5年は4年ぶりに減少した。
- ・香川県の自殺者数は、平成24年以降200人を下回り、減少傾向であったが、令和2年は7年ぶりに増加に転じた。令和3年以降は2年連続で減少したが、令和5年は3年ぶりに増加した。

[第1-1図] 自殺者数の推移（全国、香川）



資料：厚生労働省「人口動態統計」

[第1-2図] 自殺者数と交通事故死亡者数の推移（香川）



資料：厚生労働省「人口動態統計」（概数）、県警「交通事故統計資料」

[第1表] 自殺者数の推移（全国、香川）

（単位：人）

		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
全 国	総数	29,921	30,827	30,229	30,707	29,554	28,896	26,433	26,063	24,417	23,152	21,021	20,468	20,031	19,425	20,243	20,291	21,252	21,037
	男性	21,419	22,007	21,546	22,189	21,028	19,904	18,485	18,158	16,875	16,202	14,642	14,336	13,851	13,668	13,588	13,508	14,362	14,388
	女性	8,502	8,820	8,683	8,518	8,526	8,992	7,948	7,905	7,542	6,950	6,379	6,132	6,180	5,757	6,655	6,783	6,890	6,649
香 川	総数	222	229	201	205	215	239	172	184	169	157	156	150	149	141	149	141	139	174
	男性	162	157	150	142	153	169	124	125	119	108	104	107	113	95	108	99	98	122
	女性	60	72	51	63	62	70	48	59	50	49	52	43	36	46	41	42	41	52

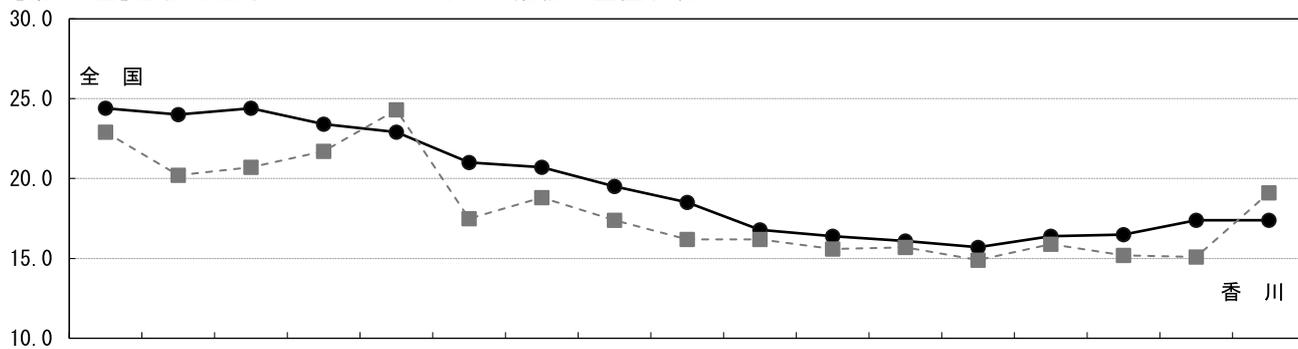
資料：厚生労働省「人口動態統計」

2 自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）の推移

(1) 自殺死亡率の推移

- ・全国の自殺死亡率は、自殺者数と同様の傾向で、平成22年以降、減少傾向であったが、令和2年以降は3年連続で増加した。令和5年は横ばい。香川県の自殺死亡率は、令和2年は2年ぶりに増加に転じたが、令和3年以降は2年連続で減少した。令和5年は3年ぶりに増加した。

[第2-1図] 自殺死亡率（人口10万人対）の推移（全国、香川）



資料：厚生労働省「人口動態統計」

[第2表] 自殺死亡率（人口10万人対）の推移（全国、香川）

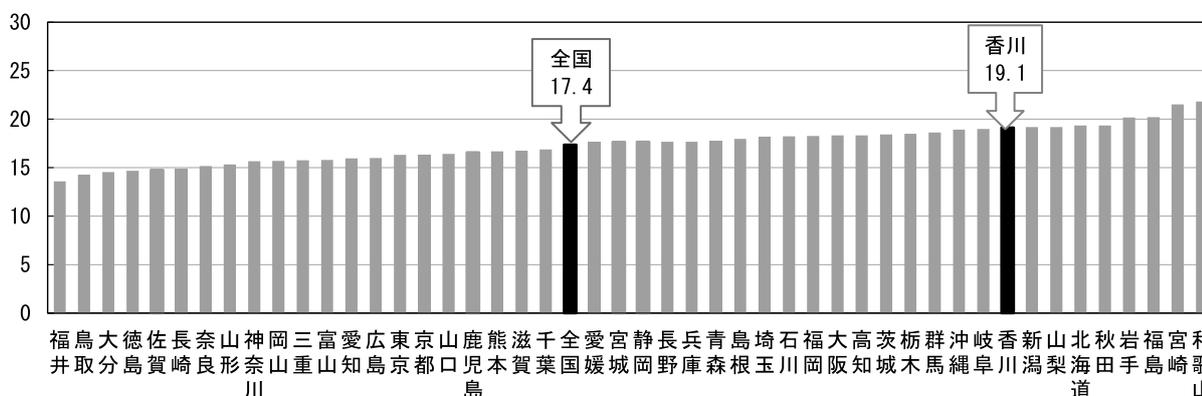
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総数	全国	24.0	24.4	23.4	22.9	21.0	20.7	19.5	18.5	16.8	16.4	16.1	15.7	16.4	16.5	17.4	17.4
	香川	20.2	20.7	21.7	24.3	17.5	18.8	17.4	16.2	16.2	15.6	15.7	14.9	15.9	15.2	15.1	19.1
男性	全国	35.1	36.2	34.2	32.4	30.1	29.7	27.6	26.6	24.1	23.6	22.9	22.7	22.6	22.6	24.2	24.4
	香川	31.4	29.8	32.1	35.6	26.2	26.5	25.3	23.0	22.3	23.1	24.5	20.7	23.9	22.0	22.1	27.8
女性	全国	13.5	13.2	13.2	13.9	12.3	12.3	11.7	10.8	9.9	9.6	9.7	9.1	10.5	10.8	11.0	10.7
	香川	9.8	12.2	12.1	13.7	9.4	11.6	9.9	9.8	10.5	8.7	7.3	9.4	8.5	8.7	8.6	11.1

資料：厚生労働省「人口動態統計」

(2) 都道府県別自殺死亡率 (R5)

- ・都道府県別に比較すると、令和5年の自殺死亡率は全国で低い方から数えて39番目となっている

[第2-2図] 都道府県別自殺死亡率(人口10万人対、R5)



資料：厚生労働省「人口動態統計」

※ 香川県の順位（低い方から数えて）

平成24年：2位 平成25年：7位 平成26年：8位 平成27年：5位 平成28年：16位 平成29年：12位

平成30年：19位 令和元年：11位 令和2年：18位 令和3年：6位 令和4年：5位 令和5年：39位

3 年齢階級別自殺者数（香川）

(1) 年齢階級別自殺者数の推移

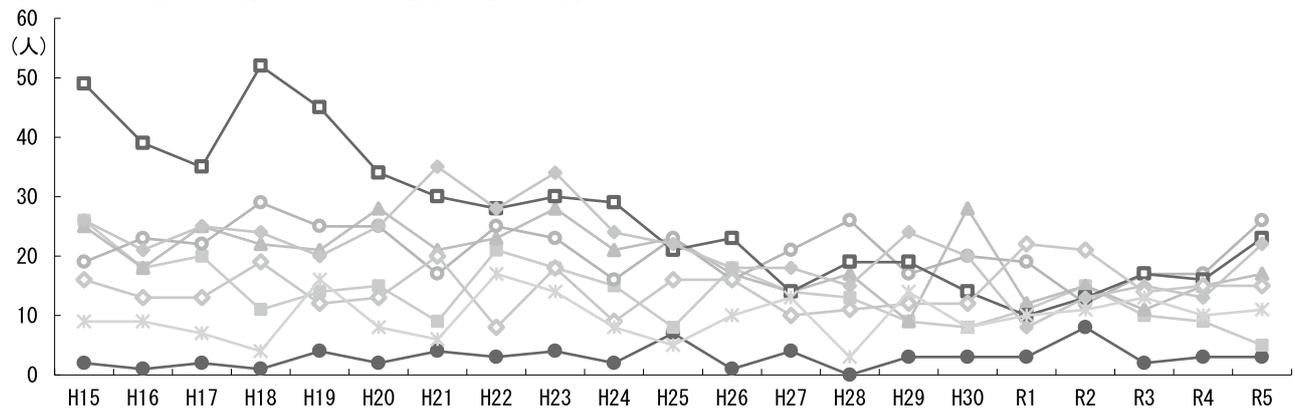
- ・ 令和4年と令和5年を比べると、男性は40代～60代が多く増加し、女性は10代～20代が多く増加している。

[第3表] 年齢階級別自殺者数の推移（香川）

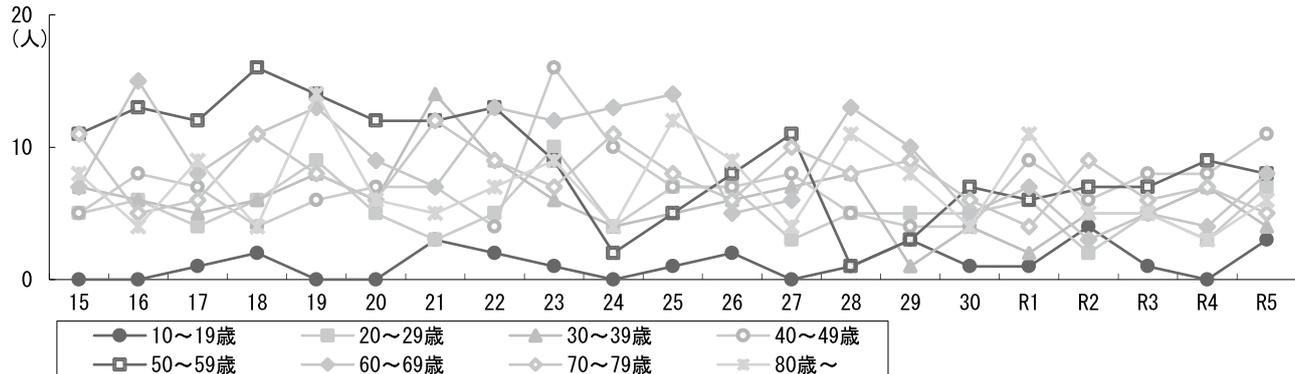
男性	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総数	142	149	162	157	150	142	153	169	124	125	119	108	104	107	113	95	108	99	98	122
10～19歳	1	2	1	4	2	4	3	4	2	7	1	4	0	3	3	3	8	2	3	3
20～29歳	18	20	11	14	15	9	21	18	15	8	18	14	13	9	8	11	15	10	9	5
30～39歳	18	25	22	21	28	21	23	28	21	23	17	14	17	9	28	12	15	11	15	17
40～49歳	23	22	29	25	25	17	25	23	16	23	16	21	26	17	20	19	12	17	17	26
50～59歳	39	35	52	45	34	30	28	30	29	21	23	14	19	19	14	10	13	17	16	23
60～69歳	21	25	24	20	25	35	28	34	24	22	18	18	15	24	20	8	13	15	13	22
70～79歳	13	13	19	12	13	20	8	18	9	16	16	10	11	12	12	22	21	14	15	15
80歳～	0	7	4	16	8	6	17	14	8	5	10	13	3	14	8	10	11	13	10	11
女性	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総数	57	52	60	72	51	63	62	70	48	59	50	49	52	43	36	46	41	42	41	52
10～19歳	0	1	2	0	0	3	2	1	0	1	2	0	1	3	1	1	4	1	0	3
20～29歳	6	4	6	9	5	3	5	10	4	7	7	3	5	5	5	6	2	5	3	7
30～39歳	6	5	6	8	6	14	9	6	4	5	6	7	8	1	4	2	5	5	7	4
40～49歳	8	7	4	6	7	7	4	16	10	7	7	8	5	4	4	9	6	8	8	11
50～59歳	13	12	16	14	12	12	13	9	2	5	8	11	1	3	7	6	7	7	9	8
60～69歳	15	8	11	13	9	7	13	12	13	14	5	6	13	10	5	7	3	5	4	8
70～79歳	5	6	11	8	6	12	9	7	11	8	6	10	8	9	6	4	9	6	7	5
80歳～	4	9	4	14	6	5	7	9	4	12	9	4	11	8	4	11	5	5	3	6

資料：厚生労働省「人口動態統計」

[第3-1図] 年齢階級別の自殺者の推移（香川、男性）



[第3-2図] 年齢階級別の自殺者の推移（香川、女性）

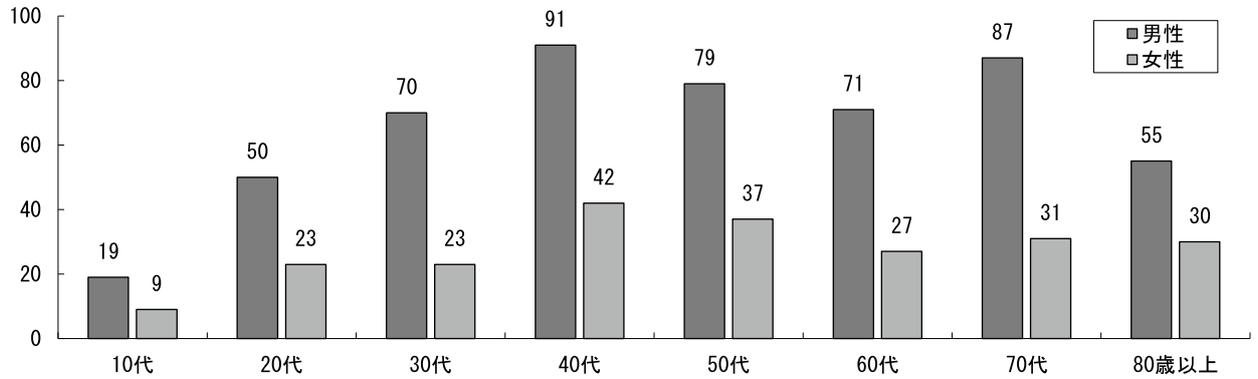


資料：厚生労働省「人口動態統計」

(2) 過去5年間の年齢階級別自殺者数

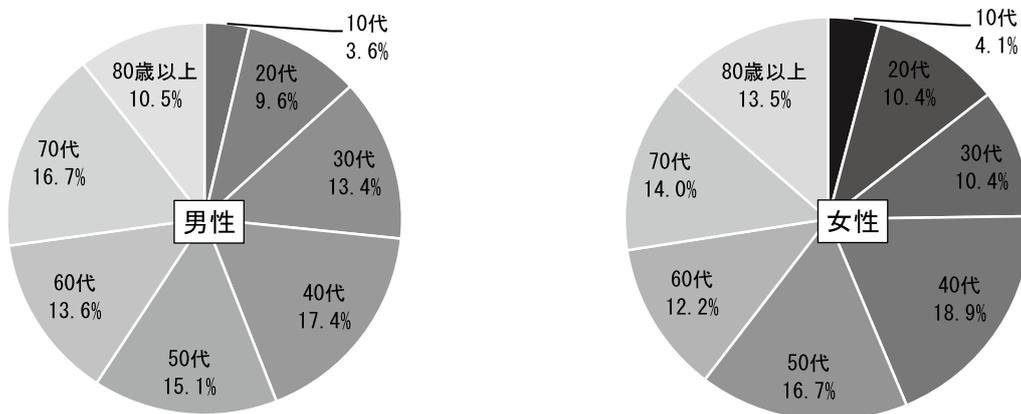
- ・年齢階級別自殺者数では、特に男性の40代及び70代が多い。
- ・自殺者全体の男女別構成比は男性がほぼ7割を占めている

[第3-3図] 年齢階級別自殺者数 (R1-R5計、香川)



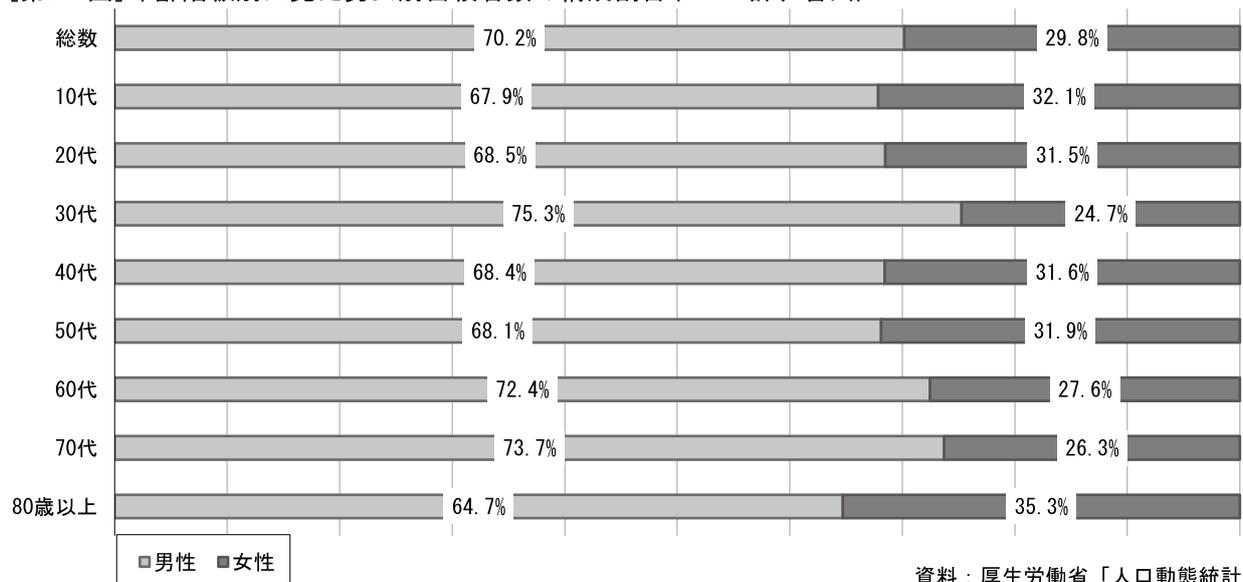
資料：厚生労働省「人口動態統計」

[第3-4図] 年齢階級別自殺者数の構成割合 (R1-R5計、香川)



資料：厚生労働省「人口動態統計」

[第3-5図] 年齢階級別に見た男女別自殺者数の構成割合 (R1-R5計、香川)



資料：厚生労働省「人口動態統計」

4 年齢階級別死因順位・死亡者数（香川）

令和5年

資料：厚生労働省「人口動態統計」

年齢階級	第1位			第2位			第3位		
	死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合
10～14歳	悪性新生物	1	50.0%						
	脳血管疾患	1	50.0%						
15～19歳	自殺	6	85.7%	不慮の事故	1	14.3%			
20～24歳	自殺	6	50.0%	悪性新生物	3	25.0%	呼吸器系の疾患	1	8.3%
							不慮の事故	1	8.3%
							血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1	8.3%
25～29歳	自殺	6	40.0%	不慮の事故	4	26.7%	悪性新生物	1	6.7%
							血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1	6.7%
							神経系の疾患	1	6.7%
							心疾患	1	6.7%
							他殺	1	6.7%
30～34歳	自殺	10	40.0%	悪性新生物	4	16.0%	神経系の疾患	2	8.0%
							心疾患	2	8.0%
							消化器系の疾患	2	8.0%
35～39歳	自殺	11	40.7%	悪性新生物	3	11.1%	脳血管疾患	2	7.4%
				消化器系の疾患	3	11.1%	心疾患	2	7.4%
				不慮の事故	3	11.1%			
40～44歳	自殺	16	33.3%	悪性新生物	9	18.8%	心疾患	7	14.6%
45～49歳	悪性新生物	34	32.1%	自殺	21	19.8%	心疾患	14	13.2%
50～54歳	悪性新生物	60	34.3%	心疾患	26	14.9%	脳血管疾患	21	12.0%
55～59歳	悪性新生物	88	44.0%	心疾患	24	12.0%	脳血管疾患	16	8.0%
60～64歳	悪性新生物	120	37.0%	心疾患	45	13.9%	消化器系の疾患	26	8.0%

令和4年

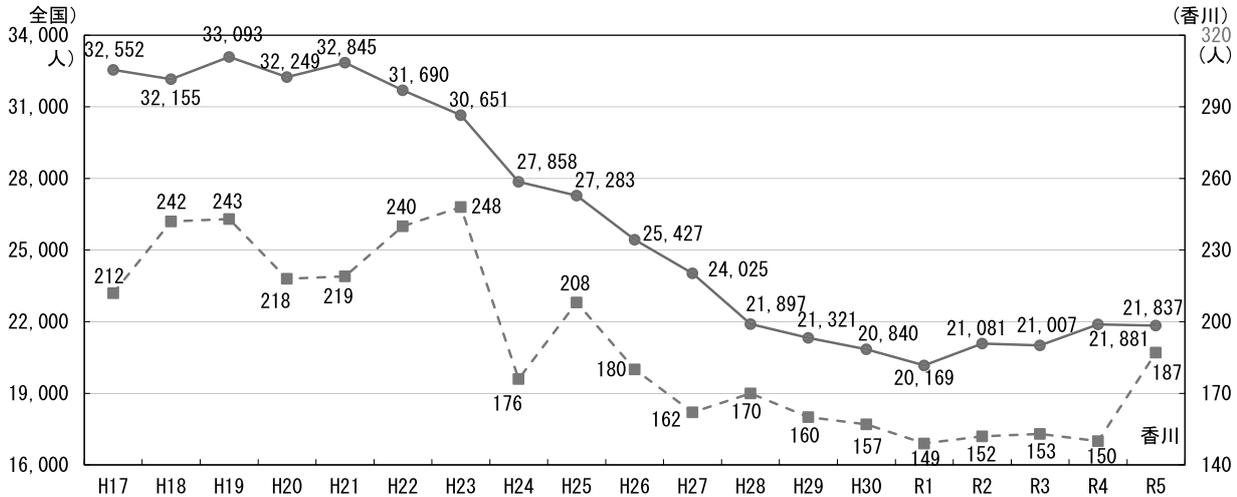
資料：厚生労働省「人口動態統計」

年齢階級	第1位			第2位			第3位		
	死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合
10～14歳	先天奇形、変形及び染色体異常	1	50.0%						
	その他	1	50.0%						
15～19歳	不慮の事故	3	37.5%	悪性新生物	1	12.5%			
	自殺	3	37.5%	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1	12.5%			
20～24歳	自殺	9	52.9%	不良の事故	2	11.8%	敗血症	1	5.9%
				心疾患	2	11.8%	新生物	1	5.9%
							神経系の疾患	1	5.9%
25～29歳	自殺	3	42.9%	悪性新生物	2	28.6%	不慮の事故	1	14.3%
							先天奇形、変形及び染色体異常	1	14.3%
30～34歳	自殺	12	52.2%	悪性新生物	4	17.4%	不慮の事故	2	8.7%
35～39歳	自殺	10	32.3%	悪性新生物	7	22.6%	消化器系の疾患	2	6.5%
							心疾患	2	6.5%
40～44歳	悪性新生物	19	27.9%	自殺	11	16.2%	心疾患	9	13.2%
45～49歳	悪性新生物	26	30.6%	自殺	14	16.5%	心疾患	12	14.1%
50～54歳	悪性新生物	45	33.3%	自殺	17	12.6%	心疾患	16	11.9%
55～59歳	悪性新生物	76	38.0%	心疾患	25	12.5%	消化器系の疾患	16	8.0%
60～64歳	悪性新生物	124	42.8%	心疾患	45	15.5%	脳血管疾患	24	8.3%

5 警察庁「自殺統計」※

(1) 自殺者数の推移

[第4-1図] 自殺者数の推移（全国・香川）



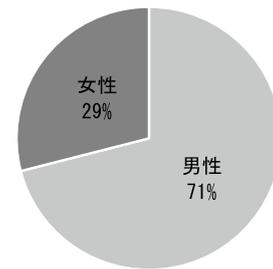
資料：警察庁「自殺統計」

(2) 自殺者数（男女別・年齢階級別）

[第5-1表] 男女別・年齢階級別の自殺者数（R5年、香川）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	不詳	計
男性	3	6	18	28	28	21	18	11	0	133
女性	2	7	4	11	7	10	5	8	0	54
計	5	13	22	39	35	31	23	19	0	187

[第5-2図] 男女別自殺者数の構成割合（R5、香川）

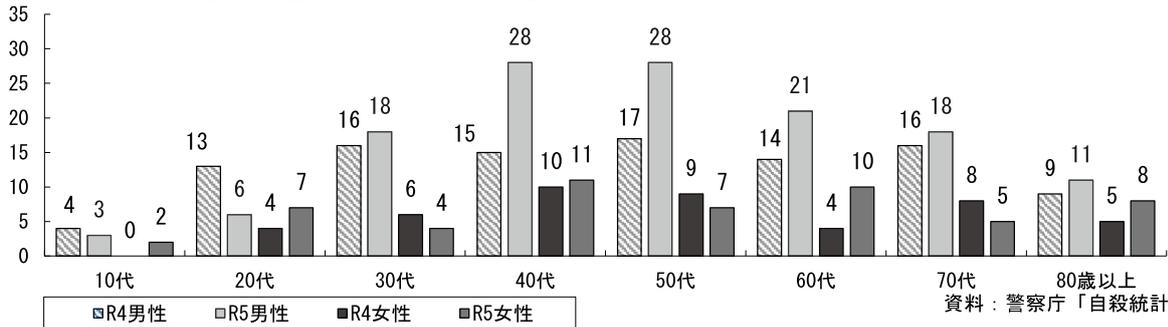


資料：警察庁「自殺統計」

[第5-2表] 男女別・年齢階級別の自殺者数（R4年、香川）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	不詳	計
男性	4	13	16	15	17	14	16	9	0	104
女性	0	4	6	10	9	4	8	5	0	46
計	4	17	22	25	26	18	24	14	0	150

[第5-3図] 男女別・年齢階級別自殺者数（R4・R5、香川）



資料：警察庁「自殺統計」

(参考) 自殺統計における都道府県別自殺死亡率
(10万人当たりの自殺者数)

(全国平均)	17.6	(低い県)	鳥取	13.2
			徳島	14.2
(香川県)	20.0		福井	14.5
			神奈川	14.8
		(高い県)	山梨	26.8
			和歌山	24.8
			岩手	22.4
			福島	21.8

※ 統計データの集計方法の相違

厚生労働省の人口動態統計は、日本における日本人を対象とし、住所地を基に死亡時点で計上。

警察庁の自殺統計は、総人口（外国人も含む）を対象とし、発見地を基に死体発見時点で計上。

集計方法の相違により、統計データに差異が生じている。

(3) 原因・動機別自殺件数（香川）

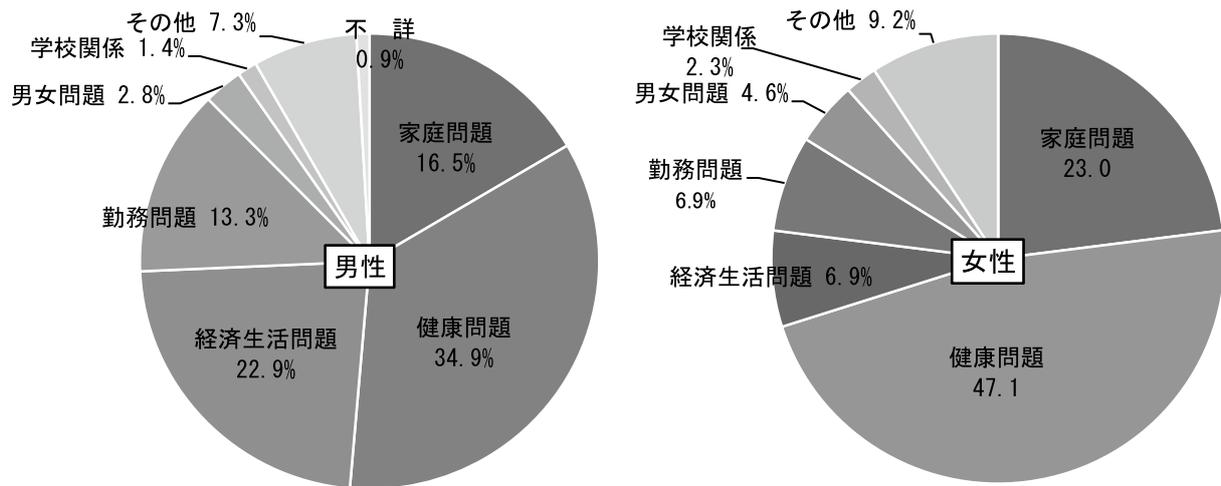
- ・男性、女性ともに、健康問題（男性 34.86%、女性 47.13%）が多い。
- ・男性は、女性に比べて経済生活問題・勤務問題を理由とした自殺の割合が高くなっている。

[第5-3表] 男女別、原因・動機別の自殺者数（R4・R5、香川）

	令和5年						令和4年					
	自殺者数			男女別割合			自殺者数			男女別割合		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
家庭問題	36	20	56	16.5%	23.0%	18.4%	23	11	34	14.8%	15.9%	15.2%
健康問題	76	41	117	34.9%	47.1%	38.4%	50	36	86	32.3%	52.2%	38.4%
経済生活問題	50	6	56	22.9%	6.9%	18.4%	36	7	43	23.2%	10.1%	19.2%
勤務問題	29	6	35	13.3%	6.9%	11.5%	20	6	26	12.9%	8.7%	11.6%
男女問題	6	4	10	2.8%	4.6%	3.3%	4	2	6	2.6%	2.9%	2.7%
学校関係	3	2	5	1.4%	2.3%	1.6%	4	0	4	2.6%	0.0%	1.8%
その他	16	8	24	7.3%	9.2%	7.9%	12	3	15	7.7%	4.4%	6.7%
不詳	2	0	2	0.9%	0.0%	0.7%	6	4	10	3.9%	5.8%	4.5%
計	218	87	305	100%	100%	100%	155	69	224	100%	100%	100%

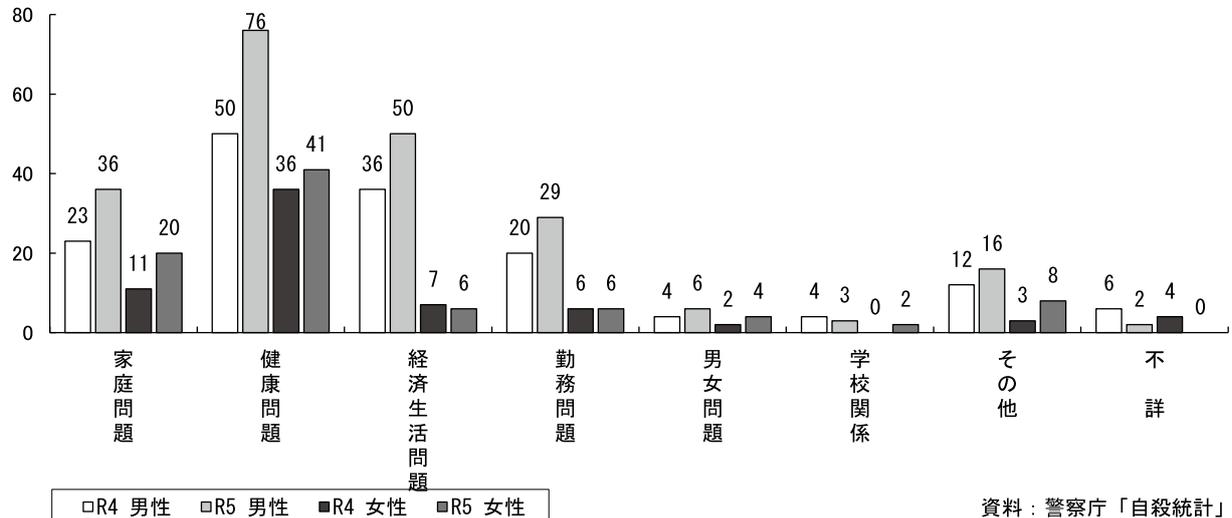
※ 自殺者一人につき原因・動機を3つまで計上しているため、原因・動機の合計数は自殺者数と一致しない。
資料：警察庁「自殺統計」

[第5-4図] 原因・動機別自殺者数の構成割合（R5、香川）



資料：警察庁「自殺統計」

[第5-5図] 原因・動機別自殺者数（R4・R5、香川）



資料：警察庁「自殺統計」